

## 鍼灸等研究費研究成果 要約

<b>研究課題名</b>	医中誌 Web になし書誌情報を鍼灸文献データベース (JACLiD) に収載するための調査研究
<b>班長 氏名/所属機関</b>	山下 仁 森ノ宮医療大学、(公社)全日本鍼灸学会
<b>班員 氏名/所属機関</b>	別添リスト参照
<b>成果</b>	
<b>1. 目的</b>	<p>JACLiD は、わが国の鍼灸関連の学術論文の書誌情報を収集して検索可能にし、また、国内外の主要な鍼灸関連論文を紹介することである。さらに、様々な日本鍼灸の研究、解説、考察、紹介、議論等が行われている証拠保持の役割もある。</p> <p>本研究の目的は、医中誌 Web と役割が重複しない灰色文献の収集・書誌情報抽出に注力するとともに、国内の鍼灸 RCT の収集・情報要約・質の評価作業等を通じて将来 JACLiD を維持管理し発展させる人材育成を行うことである。</p>
<b>2. 内容</b>	<p>1) 灰色文献と有用な Web サイトの収集・選定・情報抽出・収載</p> <p>医中誌 Web の収載範囲外の鍼灸関連文献を購入あるいは所蔵している施設に直接出向いて許可を得たうえでコピーまたは撮影し、収載意義のある文献を選定し、書誌情報を抽出して JACLiD に収載できる形式にしたファイルを作成した。</p> <p>2) JACLiD のプロモーション活動</p> <p>研究会や鍼灸機関誌などで JACLiD の概要と利用方法をプレゼン・掲載して、JACLiD の認知度を上げるとともに利用を促した。この活動に関連領域の若手研究者を参加させることにより、鍼灸関連文献の収集、情報の要約、エビデンスの質の評価、Google Analytics による閲覧数評価などのトレーニングを行った。</p> <p>3) 関連学会・セミナーにおける情報収集</p> <p>Minds 診療ガイドライン作成セミナー、日本がんサポーターブケア学会、日本臨床疫学会、日本伝統鍼灸学会で JACLiD の維持管理に必要な情報を収集した。</p>
<b>3. 成果/考察</b>	<p>1) 全 945 編（他誌の転載確認により JACLiD 収載数は若干減少する予定）の灰色文献書誌情報を抽出しアップロードできる形式とした。また、JACLiD が現在取り扱っていない文献、古典、画像などを閲覧できるリンク 13 サイトを選択した。</p> <p>2) JACLiD の解説文を「鍼灸の世界」に掲載しコピーを鍼灸関係者に配布した。エビデンスに基づく統合医療研究会でポスター発表し医療従事者に啓発した。</p> <p>3) GRADE や AGREE II 等ガイドライン評価、がん治療副作用対策と緩和ケア鍼灸、QALY や propensity score、および鍼灸古典デジタルアーカイブ等の情報を収集。</p> <p>JACLiD は、①鍼灸の臨床的エビデンス情報入手サポート、②鍼灸の教育関連資料収集サポート、③鍼灸の研究・レポート・記事作成サポート、④システムティック・レビューのための系統的・網羅的文献サーチのサポート、⑤古くから日本鍼灸のオリジナル学術文献が多数出版されていることの証拠保持、および⑥診療ガイドラインの鍼灸評価の情報収集に関わっていくことが重要であると考え。</p>

別添：班員	氏名/所属機関
福田文彦	明治国際医療大学、(公社)全日本鍼灸学会
東郷俊宏	(公財)未来工学研究所、(公社)全日本鍼灸学会
古瀬暢達	大阪府立大阪南視覚支援学校、(公社)全日本鍼灸学会
大川祐世	森ノ宮医療大学、(公社)全日本鍼灸学会